|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 新たなおおさか農政アクションプラン　年度工程表 | | | | |  | | |  | | | | |  | | | | 資料3 | |
|  |  | 取り組む施策 | 平成29年度 | 平成30年度 | | | 平成31年度 | | | | | 平成32年度 | | | | 平成33年度 | | |
| **１．農業でかっこよく働こう！【しごと】** | | |  |  | | |  | | | | |  | | | |  | | |
| ⑴　ビジネスマインドを持つ農業者の育成 | | | 5年後：経営向上意欲の高い農業者の平均販売額の３割増加 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 経営向上意欲の高い農業者を対象とした 集中的な取組 | | | ●成果目標 ・経営強化農業者の販売額目標設定 　（150名） | ●成果目標  ・経営強化農業者の販売額目標設定 　（200名（前年+50名）） | | | ●成果目標  ・経営強化農業者（200名）の平均販売額　 　増加  ・経営強化農業者の販売額目標設定 　（250名（前年+50名）） | | | | | ●成果目標  ・経営強化農業者（250名）の平均販売額 　増加  ・経営強化農業者の販売額目標設定 　（300名（前年+50名）） | | | | ●成果目標  ・経営強化農業者（300名）の平均販売額 　の3割増加 | | |
| ○行動目標  ・経営強化農業者の農家カルテ作成 　（150名） | ○行動目標  ・経営強化農業者の農家カルテ作成・更新 　（250名（前年+100名））  ・経営改善課題の設定・実践（60名） | | | ○行動目標  ・経営強化農業者の農家カルテ作成・更新 　（300名（前年+50名））  ・経営改善課題の設定・実践（140名） | | | | | ○行動目標  ・経営強化農業者の農家カルテ作成・更新 　（300名）  ・経営改善課題の設定・実践（220名） | | | | ○行動目標  ・経営強化農業者の農家カルテ作成・更新  　（300名）  ・経営改善課題の設定・実践（300名） | | |
| ②　農業者の経営能力強化支援 | | | ●成果目標  ・アグリアカデミア、経営コンサルプロジェクト、及び農業者チャレンジプロポーザル事業を通じた経営計画の策定 （のべ60名） | ●成果目標  ・アグリアカデミア、経営コンサルプロジェクト、及び農業者チャレンジプロポーザル事業を通じた経営計画の策定 （のべ60名） | | | ●成果目標  ・アグリアカデミア、経営コンサルプロジェクト事業を通じた経営計画の策定 （のべ40名） | | | | | ●成果目標  ・アグリアカデミア、経営コンサルプロジェクト事業を通じた経営計画の策定 （のべ40名） | | | | ●成果目標  ・経営コンサルプロジェクト事業を通じた経営計画の策定 （のべ20名） | | |
| ○行動目標  ・アグリアカデミアの開講（7月～3月）  ・コンサルプロジェクト事業の実施 （7月～3月）  ・農業者チャレンジプロポーザル事業の 実施（8月～2月） | ○行動目標  ・アグリアカデミアの開講（9月～3月）  ・コンサルプロジェクト事業の実施 （6月～3月）  ・農業者チャレンジプロポーザル事業の実施（10月～2月） | | | ○行動目標  ・アグリアカデミアの開講（9月～）  ・コンサルプロジェクト事業の実施 （6月～） | | | | | ○行動目標  ・アグリアカデミアの開講（9月～）  ・コンサルプロジェクト事業の実施 （6月～） | | | | ○行動目標  ・コンサルプロジェクト事業の実施 （6月～） | | |
| ③　農業経営の法人化の推進 | | | ●成果目標  ・農業経営の法人化（2者/年） | ●成果目標  ・農業経営の法人化（2者/年） | | | ●成果目標  ・農業経営の法人化（2者/年） | | | | | ●成果目標  ・農業経営の法人化（2者/年） | | | | ●成果目標  ・農業経営の法人化（2者/年） | | |
| ○行動目標  ・関係団体、企業等と連携し、法人化に向けたセミナー・個別相談会を開催 （年２回以上） | ○行動目標  ・大阪府みどり公社に農業経営相談所を開設し、関係機関と連携し、法人化を推進。  ・法人化に向けたセミナー・個別相談会を開催（年２回） | | | ○行動目標  ・農業経営相談所等による法人化に向けたセミナー・個別相談会を開催 （年２回以上） | | | | | ○行動目標  ・農業経営相談所等による法人化に向けたセミナー・個別相談会を開催 （年２回以上） | | | | ○行動目標  ・農業経営相談所等による法人化に向けたセミナー・個別相談会を開催 （年２回以上） | | |
| ④　関係機関と連携した経営能力の強化 | | | ●成果目標  ・地産地消を支える農業者の確保・育成 | ●成果目標  ・地産地消を支える農業者の確保・育成 | | | ●成果目標  ・地産地消を支える農業者の確保・育成 | | | | | ●成果目標  ・地産地消を支える農業者の確保・育成 | | | | ●成果目標  ・地産地消を支える農業者の確保・育成 | | |
| ○行動目標  ・農の普及課による講習会の実施 　（年間300回） | ○行動目標  ・農の普及課による講習会の実施 　（年間300回） | | | ○行動目標  ・農の普及課による講習会の実施 　（年間300回） | | | | | ○行動目標  ・農の普及課による講習会の実施 　（年間300回） | | | | ○行動目標  ・農の普及課による講習会の実施 　（年間300回） | | |
| ⑤　農業者のネットワーク活動の推進 | | | ●成果目標  ・農業青年プロジェクト活動の実施 　（17課題）  ・イベント、講習会等への参加人数 　（のべ100人） | ●成果目標  ・農業青年プロジェクト活動の実施 　（13課題）  ・イベント、講習会等への参加人数 　（のべ100人） | | | ●成果目標  ・農業青年プロジェクト活動の実施 　（20課題）  ・イベント、講習会等への参加人数 　（のべ100人） | | | | | ●成果目標  ・農業青年プロジェクト活動の実施 　（20課題）  ・イベント、講習会等への参加人数 　（のべ100人） | | | | ●成果目標  ・農業青年プロジェクト活動の実施 　（20課題）  ・イベント、講習会等への参加人数 　（のべ100人） | | |
| ○行動目標  ・農の普及課における各単位クラブ、散在後継者等に対する研修会・交流会等の開催  ・各連絡協議会等（大阪府農の匠・大阪府４Ｈクラブ連絡協議会・大阪府ファームレディネットワーク）会員が参加するイベント、講習会等の開催(計3回) | ○行動目標  ・農の普及課における各単位クラブ、散在後継者等に対する研修会・交流会等の開催  ・各連絡協議会等（大阪府農の匠・大阪府４Ｈクラブ連絡協議会・大阪府ファームレディネットワーク）会員が参加するイベント、講習会等の開催(計3回)  ・全国農業青年交換大会の開催（2月） | | | ○行動目標  ・農の普及課における各単位クラブ、散在後継者等に対する研修会・交流会等の開催  ・各連絡協議会等（大阪府農の匠・大阪府４Ｈクラブ連絡協議会・大阪府ファームレディネットワーク）会員が参加するイベント、講習会等の開催(計3回) | | | | | ○行動目標  ・農の普及課における各単位クラブ、散在後継者等に対する研修会・交流会等の開催  ・各連絡協議会等（大阪府農の匠・大阪府４Ｈクラブ連絡協議会・大阪府ファームレディネットワーク）会員が参加するイベント、講習会等の開催(計3回) | | | | ○行動目標  ・農の普及課における各単位クラブ、散在後継者等に対する研修会・交流会等の開催  ・各連絡協議会等（大阪府農の匠・大阪府４Ｈクラブ連絡協議会・大阪府ファームレディネットワーク）会員が参加するイベント、講習会等の開催(計3回) | | |
|  |  | 取り組む施策 | 平成29年度 | 平成30年度 | | | 平成31年度 | | | | | 平成32年度 | | | | 平成33年度 | | |
| ⑥　優良事例の発信による経営能力向上の意識啓発 | | | ●成果目標  ・普及Facebookの発信の増加（年50回） | ●成果目標  ・普及Facebookの発信の増加（年100回） | | | ●成果目標  ・普及Facebookの発信（年100回） | | | | | ●成果目標  ・普及Facebookの発信（年100回） | | | | ●成果目標  ・普及Facebookの発信（年100回） | | |
| ○行動目標  ・普及Facebookの発信（6月～）  ・総合事務所におけるＨＰや普及だより（年４回）、アグリメールによる発信 | ○行動目標  ・普及Facebookの発信（6月～）  ・総合事務所におけるＨＰや普及だより（年４回）、アグリメールによる発信 | | | ○行動目標  ・普及Facebookの発信（6月～）  ・総合事務所におけるＨＰや普及だより（年４回）、アグリメールによる発信 | | | | | ○行動目標  ・普及Facebookの発信（6月～）  ・総合事務所におけるＨＰや普及だより（年４回）、アグリメールによる発信 | | | | ○行動目標  ・普及Facebookの発信（6月～）  ・総合事務所におけるＨＰや普及だより（年４回）、アグリメールによる発信 | | |
| ⑵　農業を新たな「仕事」にできる機会の拡大 | | | 5年後：新規就農者80名・準農家90名・企業30事業者の参入 | | | | | |  | | | | | | | | | |
| ①　新規就農者の参入促進と定着に向けた取組 | | | ●成果目標  ・新規就農者の確保（16名）  ・新規就農者の経営計画作成（19名） | ●成果目標  ・新規就農者の確保（16名）  ・新規就農者の経営計画作成（37名） | | | ●成果目標  ・新規就農者の確保（16名）  ・新規就農者の経営計画作成（30名） | | | | | ●成果目標  ・新規就農者の確保（16名）  ・新規就農者の経営計画作成（30名） | | | | ●成果目標  ・新規就農者の確保（16名）  ・新規就農者の経営計画作成（30名） | | |
| ○行動目標  ・新規就農村運営事業の実施  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・農の普及課による巡回指導、個別面談及び講習会によるフォローアップ | ○行動目標  ・新規就農村運営事業の実施  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・農の普及課による巡回指導、個別面談及び講習会によるフォローアップ | | | ○行動目標  ・新規就農村運営事業の実施  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・農の普及課による巡回指導、個別面談及び講習会によるフォローアップ | | | | | ○行動目標  ・新規就農村運営事業の実施  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・農の普及課による巡回指導、個別面談及び講習会によるフォローアップ | | | | ○行動目標  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・農の普及課による巡回指導、個別面談及び講習会によるフォローアップ | | |
| ②　企業参入のトータルサポート | | | ●成果目標  ・参入企業６社 | ●成果目標  ・参入企業６社 | | | ●成果目標  ・参入企業６社 | | | | | ●成果目標  ・参入企業６社 | | | | ●成果目標  ・参入企業６社 | | |
| ○行動目標  ・参入相談窓口での対応  ・企業参入セミナーの開催（３月） | ○行動目標  ・参入相談窓口での対応  ・企業参入セミナーの開催（１回） | | | ○行動目標  ・参入相談窓口での対応  ・企業参入セミナーの開催（１回） | | | | | ○行動目標  ・参入相談窓口での対応  ・企業参入セミナーの開催（１回） | | | | ○行動目標  ・参入相談窓口での対応  ・企業参入セミナーの開催（１回） | | |
| ③　準農家制度のさらなる推進 | | | ●成果目標  ・準農家参入者18名 | ●成果目標  ・準農家参入者18名 | | | ●成果目標  ・準農家参入者18名 | | | | | ●成果目標  ・準農家参入者18名 | | | | ●成果目標  ・準農家参入者18名 | | |
| ○行動目標  ・就農相談窓口での対応  ・普及指導員等による巡回指導や相談受付  ・講習会・交流会の開催 | ○行動目標  ・就農相談窓口での対応  ・普及指導員等による巡回指導や相談受付  ・講習会・交流会の開催 | | | ○行動目標  ・就農相談窓口での対応  ・普及指導員等による巡回指導や相談受付  ・講習会・交流会の開催 | | | | | ○行動目標  ・就農相談窓口での対応  ・普及指導員等による巡回指導や相談受付  ・講習会・交流会の開催 | | | | ○行動目標  ・就農相談窓口での対応  ・普及指導員等による巡回指導や相談受付  ・講習会・交流会の開催 | | |
| ④　女性農業者の活躍推進 | | | ●成果目標  ・企業と連携した女性農業者を主体とするＰＲイベントの企画・開催(年1回以上) | ●成果目標  ・企業と連携した女性農業者を主体とするＰＲイベントの企画・開催(年1回以上) | | | ●成果目標  ・企業と連携した女性農業者を主体とするＰＲイベントの企画・開催(年1回以上) | | | | | ●成果目標  ・企業と連携した女性農業者を主体とするＰＲイベントの企画・開催(年1回以上) | | | | ●成果目標  ・企業と連携した女性農業者を主体とするＰＲイベントの企画・開催(年1回以上) | | |
| ○行動目標  ・女性農業者が参画するイベントに関する情報発信(年3回) | ○行動目標  ・女性農業者が参画するイベントに関する情報発信(年3回) | | | ○行動目標  ・女性農業者が参画するイベントに関する情報発信(年3回) | | | | | ○行動目標  ・女性農業者が参画するイベントに関する情報発信(年3回) | | | | ○行動目標  ・女性農業者が参画するイベントに関する情報発信(年3回) | | |
| ⑤　障がい者の新たな就労の機会を創出する  　　ハートフルアグリの促進 | | | ●成果目標  ・新規参入企業等（4事業者／年）  ・既存参入事業者の雇用拡大  　（12人以上／5年間） | ●成果目標  ・新規参入企業等（4事業者／年）  ・既存参入事業者の雇用拡大  　（12人以上／5年間） | | | ●成果目標  ・新規参入企業等（4事業者／年）  ・既存参入事業者の雇用拡大  　（12人以上／5年間） | | | | | ●成果目標  ・新規参入企業等（4事業者／年）  ・既存参入事業者の雇用拡大  　（12人以上／5年間） | | | | ●成果目標  ・新規参入企業等（4事業者／年）  ・既存参入事業者の雇用拡大  　（12人以上／5年間） | | |
| 〇行動目標  ・ハートフルアグリサポートセンターでの相談（50件以上）  ・ハートフルアグリの普及・啓発（通年） | 〇行動目標  ・ハートフルアグリサポートセンターでの相談（50件以上）  ・ハートフルアグリの普及・啓発（通年） | | | 〇行動目標  ・ハートフルアグリサポートセンターでの相談（50件以上）  ・ハートフルアグリの普及・啓発（通年） | | | | | 〇行動目標  ・ハートフルアグリサポートセンターでの相談（50件以上）  ・ハートフルアグリの普及・啓発（通年） | | | | 〇行動目標  ・ハートフルアグリサポートセンターでの相談（50件以上）  ・ハートフルアグリの普及・啓発（通年） | | |
| ⑥　「仕事」としての大阪農業の魅力発信 | | | ○行動目標  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・普及Facebookによる普及活動の情報発信（年間50回）  ・農の成長産業化推進事業キックオフイベントの開催による大阪農業のＰＲ（6月）  ・おおさかNo-1グランプリファイナルの開催による若手農業者のＰＲ（2月） | ○行動目標  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・普及Facebookによる普及活動の情報発信（年間100回）  ・農の成長産業化セミナーの開催による大阪農業のＰＲ（11月）  ・おおさかNo-1グランプリファイナルの開催による若手農業者のＰＲ（1～2月）  ・全国農業青年交換大会（大阪大会）の開催による若手農業者の活動ＰＲ（2月） | | | ○行動目標  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・普及Facebookによる普及活動の情報発信（年間100回） | | | | | ○行動目標  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・普及Facebookによる普及活動の情報発信（年間100回） | | | | ○行動目標  ・就農ガイダンス・相談会の実施  ・普及Facebookによる普及活動の情報発信（年間100回） | | |
|  |  | 取り組む施策 | 平成29年度 | 平成30年度 | | | 平成31年度 | | | | | 平成32年度 | | | | 平成33年度 | | |
| ⑶農業ビジネスを加速させる技術開発・普及・ 農地利用の促進 | | | 5年後：革新的な新技術の現地検証　5技術以上 　　　 高収益な作物の導入による高収益型農業を実現するための農地の確保　80ha（基盤整備によるもの20ha、農地貸借によるもの60ha） | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 革新的農業技術の開発 | | | ●成果目標  ・革新的な新技術の開発1技術  　（ぶどうの自動換気装置） | ●成果目標  ・革新的な新技術の開発1技術 （なすの自動換気装置） | | | ●成果目標  ・革新的な新技術の開発1技術 （赤色ＬＥＤを用いた総合防除技術） | | | | | ●成果目標  ・革新的な新技術の開発1技術 (水なすの複合環境制御技術) | | | | ●成果目標  ・革新的な新技術の開発1技術 （収穫作業用アシストスーツ） | | |
| ○行動目標  ・自動換気装置マニュアル作成 | ○行動目標  ・なすの自動換気装置マニュアル作成 | | | ○行動目標  ・赤色ＬＥＤ導入マニュアル作成 | | | | | ○行動目標  ・水なすの複合環境制御技術マニュアル 作成 | | | | ○行動目標  ・収穫作業用アシストスーツマニュアル 作成 | | |
| 1. 革新的農業技術の普及 | | | ●成果目標  ・大阪版認定農業者支援事業優先枠  　（３地区程度） | ●成果目標  ・大阪版認定農業者支援事業優先枠  　（３地区程度） | | | ●成果目標  ・大阪版認定農業者支援事業優先枠  　（３地区程度） | | | | | ●成果目標  ・大阪版認定農業者支援事業優先枠  　（３地区程度） | | | | ●成果目標  ・大阪版認定農業者支援事業優先枠  　（３地区程度） | | |
| ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | | | ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | | | | | ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | | | | ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | | |
| 1. 規模拡大農業者や新規参入者・企業に 農地の利用集積できる仕組みづくり | | | ●成果目標  ・1.5ha（基盤整備による集積）  ・仕組みづくり：1地区 | ●成果目標  ・3.0ha（+1.5ha 基盤整備による集積）  ・仕組みづくり：2地区 | | | ●成果目標  ・6.0ha（+3.0ha 基盤整備による集積）  ・仕組みづくり：3地区 | | | | | ●成果目標  ・10.0ha（+4.0ha 基盤整備による集積）  ・仕組みづくり：3地区 | | | | ●成果目標  ・20.0ha（+10.0ha基盤整備による集積）  ・仕組みづくり：4地区 | | |
| ○行動目標  ・企業等参入拡大支援整備事業を契機に農地貸借を促進  ・モデル地区での地元の意向把握、参入希望者の掘り起こし | ○行動目標  ・農空間を活かそう事業（企業等参入拡大支援）を契機に農地貸借を促進  ・ほ場整備を契機に新規参入を促進  ・モデル地区での事前マッチングと整備案の検討、新たな仕組みづくりに向けた課題整理と対応案の検討  ・新規地区の検討、選定 | | | ○行動目標  ・農空間を活かそう事業（企業等参入拡大支援）を契機に農地貸借を促進  ・ほ場整備を契機に新規参入を促進  ・モデル地区での事業実施  ・新規地区での実施計画の策定 | | | | | ○行動目標  ・農空間を活かそう事業（企業等参入拡大支援）を契機に農地貸借を促進  ・ほ場整備を契機に新規参入を促進  ・モデル地区での事業実施  ・新規地区での事業実施 | | | | ○行動目標  ・農空間を活かそう事業（企業等参入拡大支援）を契機に農地貸借を促進  ・ほ場整備を契機に新規参入を促進  ・モデル地区での事業実施  ・新規地区での事業実施 | | |
| 1. 農地中間管理機構事業を活用した 高収益型農業の実現 | | | ●成果目標  ・高収益型農業を実現するための貸借による農地確保（12ha) | ●成果目標  ・高収益型農業を実現するための貸借による農地確保（12ha) | | | ●成果目標  ・高収益型農業を実現するための貸借による農地確保（12ha) | | | | | ●成果目標  ・高収益型農業を実現するための貸借による農地確保（12ha) | | | | ●成果目標  ・高収益型農業を実現するための貸借による農地確保（12ha) | | |
| ○行動目標  ・認定農業者等の経営強化農業者や企業へのヒヤリングによる借受希望農地のニーズ把握  ・重点実施地区を中心とした農地の掘り起こし | ○行動目標  ・認定農業者等の経営強化農業者や企業へのヒヤリングによる借受希望農地のニーズ把握  ・重点実施地区を中心とした農地の掘り起こし | | | ○行動目標  ・認定農業者等の経営強化農業者や企業へのヒヤリングによる借受希望農地のニーズ把握  ・重点実施地区を中心とした農地の掘り起こし | | | | | ○行動目標  ・認定農業者等の経営強化農業者や企業へのヒヤリングによる借受希望農地のニーズ把握  ・重点実施地区を中心とした農地の掘り起こし | | | | ○行動目標  ・認定農業者等の経営強化農業者や企業へのヒヤリングによる借受希望農地のニーズ把握  ・重点実施地区を中心とした農地の掘り起こし | | |
| ⑷地産地消を支える農業者の育成と生産の振興 | | | 5年後：主力野菜の供給量の増加　412ｔ（H27実績：16,497→16,909t　年換算0.5％増） 　　　 安全安心な農産物（エコ農産物）の栽培面積の増加　43ha（533→576ha） 　　　 大阪産（もん）の供給を支える水利施設の健全化　受益農地面積1,150ha | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 大阪版認定農業者の育成による 大阪産（もん）の供給量の拡大 | | | ●成果目標  ・大阪版認定農業者が組織する団体による機械・施設の整備支援：8地区程度 | ●成果目標  ・大阪版認定農業者が組織する団体による機械・施設の整備支援：10地区程度 | | | ●成果目標  ・大阪版認定農業者が組織する団体による機械・施設の整備支援：10地区程度 | | | | | ●成果目標  ・大阪版認定農業者が組織する団体による機械・施設の整備支援：10地区程度 | | | | ●成果目標  ・大阪版認定農業者が組織する団体による機械・施設の整備支援：10地区程度 | | |
| ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | | | ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | | | | | ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | | | | ○行動目標  ・事業導入に向けた指導、助言等の支援 | | |
|  |  | 取り組む施策 | 平成29年度 | 平成30年度 | | | 平成31年度 | | | | | 平成32年度 | | | | 平成33年度 | | |
| 1. 大阪の食・文化を支える 高品質な農産物の安定供給 | | | ●成果目標  ・主力野菜の供給量の増加：１５６ｔ  ＜内訳＞  ・みずな（特定産地）の供給量の増加：  ６ｔ  40a×1.5ｔ＝6t  （作付け増・共販率の向上） ・水なすの供給量の増加：１５０ｔ  100a×15t＝150t  （作付け増・共販率の向上） | ●成果目標  ・主力野菜の供給量の増加：８２．５ｔ  ＜内訳＞  ・みずな（特定産地）の供給量の増加：  ７．５ｔ  50a×1.5ｔ＝7.5t  （作付け増・共販率の向上）  ・水なすの供給量の増加：７５ｔ  50a×15t＝75t  （作付け増・共販率の向上） | | | ●成果目標  ・主力野菜の供給量の増加：４３．５ｔ  ＜内訳＞  ・みずな（特定産地）の供給量の増加：  ９ｔ  60a×1.5ｔ＝9t  （作付け増・共販率の向上）  ・水なすの供給量の増加：３０ｔ  　20a×15t＝30t  （作付け増・共販率の向上）  ・しゅんぎくの供給量増加：４．５ｔ  　30a×1.5t＝4.5t  （作付け増・共販率の向上） | | | | | ●成果目標  ・主力野菜の供給量の増加：６８ｔ  ＜内訳＞  ・みずな（特定産地）の供給量の増加：  １０．５ｔ  70a×1.5ｔ＝10.5t  （作付け増・共販率の向上）  ・大阪なすの供給量の増加：２０ｔ  　　20a×10t＝20t  （作付け増・共販率の向上）  ・水なすの供給量の増加：３０ｔ  20a×15t＝30t  （作付け増・共販率の向上）  ・しゅんぎくの供給量増加：７．５ｔ  　50a×1.5t＝7.5t  　（作付け増・共販率の向上） | | | | ●成果目標 ・主力野菜の供給量の増加：６２ｔ  ＜内訳＞  ・みずな（特定産地）の供給量の増加：  ４．５ｔ  30a×1.5ｔ＝4.5t  （作付け増・共販率の向上）  ・大阪なすの供給量の増加：２０ｔ  　20a×10t＝20t  （作付け増・共販率の向上）  ・水なすの供給量の増加：３０ｔ  　20a×15t＝30t  （作付け増・共販率の向上）  ・しゅんぎくの供給量増加：７．５ｔ  　50a×1.5t＝7.5t  （作付け増・共販率の向上） | | |
| ○行動目標  ・ＪＡ等と連携した指定産地等での産地指導の強化：２産地（ＪＡいずみの、ＪＡ大阪泉州）  ・新たな産地指定、拡大に向けた働きかけ：３産地（みずな）  ・産地強化計画に基づく指定産地の指導の強化：８産地 | ○行動目標  ・ＪＡ等と連携した指定産地等での産地指導の強化：２産地  ・新たな産地指定、拡大に向けた働きかけ：３産地（みずな）  ・産地強化計画に基づく指定産地の指導の強化：８産地 | | | ○行動目標  ・新たな産地指定、拡大に向けた働きかけ：３産地（みずな  ・ＪＡ等と連携した指定産地等での産地指導の強化：２産地（ＪＡいずみの、ＪＡ大阪泉州）  ・産地強化計画に基づく指定産地の指導の強化：８産地  ・大阪産（もん）の浸透・販売拡大：１品目（しゅんぎく） | | | | | ○行動目標  ・新たな産地指定、拡大に向けた働きかけ：３産地（みずな）  ・ＪＡ等と連携した指定産地等での産地指導の強化：２産地（ＪＡいずみの、ＪＡ大阪泉州）  ・革新的技術の導入による生産性の向上：１産地（大阪なす）  ・大阪産（もん）の浸透・販売拡大：１品目（しゅんぎく）  ・産地強化計画に基づく指定産地の指導の強化：８産地 | | | | ○行動目標  ・新たな産地指定、拡大に向けた働きかけ：３産地（みずな） ・ＪＡ等と連携した指定産地等での産地指導の強化：２産地（ＪＡいずみの、ＪＡ大阪泉州）  ・革新的技術の導入による生産性の向上：２産地（水なす、大阪なす）  ・大阪産（もん）の浸透・販売拡大による生産性の向上：１品目（しゅんぎく）  ・産地強化計画に基づく指定産地の指導の強化：８産地 | | |
| 1. 人・農地プランの策定等を通じた地域振興 | | | ●成果目標  ・本格的な人・農地プランの重点地区の設定、プランの検討（５地区） | ●成果目標  ・本格的な人・農地プランの重点地区の設定、プランの策定（５地区） | | | ●成果目標  ・高収益作物の導入・試作（５地区） | | | | | ●成果目標  ・高収益作物の生産拡大（５地区） | | | | ●成果目標  ・高収益作物の生産拡大（５地区） | | |
| ○行動目標  ・集落単位での徹底的な話合いに基づく本格的な人・農地プランの検討 | ○行動目標  ・集落単位での徹底的な話合いに基づく本格的な人・農地プランの策定 | | | ○行動目標  ・高収益作物の導入に向けた技術・経営指導 | | | | | ○行動目標  ・高収益作物の導入に向けた技術・経営指導 | | | | ○行動目標  ・高収益作物の導入に向けた技術・経営指導 | | |
| 1. 安全・安心で環境にやさしい エコ農産物等の生産振興 | | | ●成果目標  認証面積：558ha | ●成果目標  認証面積：566ha | | | ●成果目標  ・認証面積：569ha | | | | | ●成果目標  認証面積：572ha | | | | ●成果目標  認証面積：576ha | | |
| ○行動目標  **◆新たに設定した農薬・化学肥料不使用認証制度等の浸透･定着** 自己点検シートの定着  ・エコ推進協議会担当者会議等の開催  ・「不使用」認証者・志向生産者と流通事業者等のマッチング  **◆大阪産（もん）と連携したPRの実施**  ・農業祭・各種イベント等でのＰＲ  ・府ＨＰでの各種情報掲載  ・レシピコンテスト開催  ・販売機会の充実に向けた販売店登録制度等の検討  **◆展示ほの実施、IPM技術の開発・普及**  ・IPM地区推進事業（1地区）  ・減農薬基礎技術冊子の作成  ・技術冊子等を活用した講習会の開催  ・エコ農産物展示ほ（4ヶ所）  **◆JAグループと連携した大阪版簡易GAPの啓発** | ○行動目標 **◆新たに設定した農薬・化学肥料不使用認証制度等の浸透･定着** 　自己点検シートの定着  ・エコ推進協議会担当者会議等の開催  **◆大阪産（もん）と連携したPRの実施**  ・農業祭、各種イベント等でのＰＲ  ・府ＨＰでの各種情報掲載  ・レシピ利用に向けた働きかけ  ・エコ農産物販売店登録制度等の設立  ・府ＨＰ等による登録販売店のＰＲ  **◆展示ほの実施、IPM技術の開発・普及**  ・IPM地区推進事業（1地区）  ・展示ほ設置・講習会開催等エコ農産物生産技術指導（4ヶ所）  **◆国際水準ＧＡＰの導入支援**  ・大阪府ＧＡＰ普及推進事業（認証20人）◆**JAグループと連携した大阪版簡易GAPの普及** | | | ○行動目標 **◆大阪産（もん）と連携したPRの実施**  ・農業祭、各種イベント等でのＰＲ  ・府ＨＰでの各種情報掲載  ・食農教育等を通じた学校給食との連携  ・エコ農産物販売店登録制度等の推進  **◆展示ほの実施、IPM技術の開発・普及** ・展示ほ設置・講習会開催等エコ農産物生産技術指導（4ヶ所）  **◆JAグループと連携した大阪版簡易GAPの普及・定着** **◆JAや直売所と連携した農薬履歴チェックシステムの導入促進**  ・JAグループと連携した農薬履歴事前確認システムの普及  **◆国際水準ＧＡＰの導入支援**  ・大阪府ＧＡＰ普及推進事業（認証20人）◆**JAグループと連携した大阪版簡易GAPの普及定着** | | | | | ○行動目標 **◆大阪産（もん）と連携したPRの実施**  ・農業祭、各種イベント等でのＰＲ  ・府ＨＰでの各種情報掲載  ・食農教育等を通じた学校給食との連携  ・エコ農産物販売店登録制度等の推進  **◆展示ほの実施、IPM技術の開発・普及** ・展示ほ設置・講習会開催等エコ農産物生産技術指導（4ヶ所）  **◆JAや直売所と連携した農薬履歴チェックシステムの導入促進**  ・JAグループと連携した農薬履歴事前確認システムの普及  **◆国際水準ＧＡＰの導入支援**  ・大阪府ＧＡＰ普及推進事業（認証20人）◆**JAグループと連携した大阪版簡易GAPの普及** | | | | ○行動目標  **◆大阪産（もん）と連携したPRの実施**  ・農業祭、各種イベント等でのＰＲ  ・府ＨＰでの各種情報掲載  ・食農教育等を通じた学校給食との連携  ・エコ農産物販売店登録制度等の推進  **◆展示ほの実施、IPM技術の開発・普及** ・展示ほ設置・講習会開催等エコ農産物生産技術指導（4ヶ所）  **◆JAや直売所と連携した農薬履歴チェックシステムの導入促進**  ・JAグループと連携した農薬履歴事前確認システムの普及 | | |
|  |  | 取り組む施策 | 平成29年度 | 平成30年度 | | | 平成31年度 | | | | | 平成32年度 | | | | 平成33年度 | | |
| 1. 農産物の生産を支える農業施設の ファシリティマネジメントの推進 | | | ●成果目標  ・ため池整備による施設の健全化（10ha）  ・府有75施設に係る取組方針を検討 | ●成果目標  ・ため池、井堰整備による施設の健全化（60ha）  ・府有75施設に係る取組方針を決定 | | | ●成果目標  ・ため池、水路整備による施設の健全化（120ha）  ・方針に基づいた取組の実施 | | | | | ●成果目標  ・ため池、用排水施設整備による施設の健全化（540ha）  ・方針に基づいた取組の実施 | | | | ●成果目標  ・ため池、用排水施設整備による施設の健全化（420ha）  ・方針に基づいた取組の実施 | | |
| ○行動目標  ・ため池、用排水路、井堰の事業実施  ・事業実施に向けた農業施設の点検調査及び管理者との協議・調整  ・府有施設の現状把握  ・府有施設の機能診断及び機能保全計画の策定に向けた管理者との協議 | ○行動目標  ・ため池、用排水路、井堰の事業実施  ・事業実施に向けた農業施設の点検調査及び管理者との協議・調整  ・府有施設の現状把握  ・府有施設の機能診断及び機能保全計画の策定に向けた管理者との協議  ・必要に応じて管理者と協議のうえ、府有施設の対策工事を実施 | | | ○行動目標  ・ため池、用排水路の事業実施  ・事業実施に向けた農業施設の点検調査及び管理者との協議・調整  ・府有施設の現状把握  ・府有施設の機能診断及び機能保全計画の策定に向けた管理者との協議  ・必要に応じて管理者と協議のうえ、府有施設の対策工事を実施 | | | | | ○行動目標  ・ため池、用排水路の事業実施  ・事業実施に向けた農業施設の点検調査及び管理者との協議・調整  ・府有施設の現状把握  ・府有施設の機能診断及び機能保全計画の策定に向けた管理者との協議  ・必要に応じて管理者と協議のうえ、府有施設の対策工事を実施 | | | | ○行動目標  ・ため池、用排水路の事業実施  ・事業実施に向けた農業施設の点検調査及び管理者との協議・調整  ・府有施設の現状把握  ・府有施設の機能診断及び機能保全計画の策定に向けた管理者との協議  ・必要に応じて管理者と協議のうえ、府有施設の対策工事を実施 | | |
| 1. きめ細やかな基盤整備の推進 | | | ●成果目標  ・耕作の継続・再開のための営農環境の確保（受益農地面積150ha） | ●成果目標  ・耕作の継続・再開のための営農環境の確保（受益農地面積150ha） | | | ●成果目標  ・耕作の継続・再開のための営農環境の確保（受益農地面積150ha） | | | | | ●成果目標  ・耕作の継続・再開のための営農環境の確保（受益農地面積150ha） | | | | ●成果目標  ・耕作の継続・再開のための営農環境の確保（受益農地面積150ha） | | |
| ○行動目標  ・小規模な農業用施設の簡易な補修や改修 | ○行動目標  ・小規模な農業用施設の簡易な補修や改修 | | | ○行動目標  ・小規模な農業用施設の簡易な補修や改修 | | | | | ○行動目標  ・小規模な農業用施設の簡易な補修や改修 | | | | ○行動目標  ・小規模な農業用施設の簡易な補修や改修 | | |
| ⑸大阪産（もん）の全国ブランドとしての流通や 　海外販売 | | | 5年後：戦略品目（泉州水なす）首都圏向け出荷量の増加　20t（173→193t）  　　　 6次産業化等に関する市町村戦略数　10件（6→10件） | | | |  | | | | | | | | | | | |
| 1. ６次産業化サポートメンバーを活用した 商品開発・経営改善 | | |  | ●成果目標  ・６次産業化等に関する市町村戦略新規策定　１市町村 | | | ●成果目標  ・６次産業化等に関する市町村戦略新規策定　１市町村 | | | | ●成果目標  ・６次産業化等に関する市町村戦略新規策定　１市町村 | | | | | ●成果目標  ・６次産業化等に関する市町村戦略新規策定　１市町村 | | |  | |
| ○行動目標  ・６次産業化サポートセンターの相談機能強化 | ○行動目標  ・６次産業化サポートセンターの相談機能強化 | | | ○行動目標  ・６次産業化サポートセンターの相談機能強化 | | | | ○行動目標　 ・６次産業化サポートセンターの相談機能強化 | | | | | ○行動目標　 ・６次産業化サポートセンターの相談機能強化 | | |
| 1. 販路開拓にチャレンジする農業者支援 | | | ●成果目標  ・出展による商談件数（１事業者当たり）　15件 | ●成果目標  ・出展による商談件数（１事業者当たり）　15件 | | | ●成果目標  ・出展による商談件数（１事業者当たり）　15件 | | | | | ●成果目標  ・出展による商談件数（１事業者当たり）　15件 | | | | ●成果目標  ・出展による商談件数（１事業者当たり）　15件 | | |
| ○行動目標  ・商談会の実施、出展の支援（出展補助）等 | ○行動目標  ・商談会の実施、出展の支援（出展補助）等 | | | ○行動目標  ・商談会の実施、出展の支援（出展補助）等 | | | | | ○行動目標  ・商談会の実施、出展の支援（出展補助）等 | | | | ○行動目標  ・商談会の実施、出展の支援（出展補助）等 | | |
| ③　戦略品目を定め、生産とマーケティング、 　　販売が一体となったブランド展開 | | | ●成果目標  ・戦略品目（泉州水なす）首都圏向け出荷  量　177t | ●成果目標  ・戦略品目（泉州水なす）首都圏向け出荷  量　181t | | | ●成果目標  ・戦略品目（泉州水なす）首都圏向け出荷  量　185t  ・アジア圏へのぶどう輸出の開始 | | | | | ●成果目標  ・戦略品目（泉州水なす）首都圏向け出荷  量　189t  ・アジア圏へのぶどう輸出の拡大 | | | | ●成果目標  ・戦略品目（泉州水なす）首都圏向け出荷  量　193t  ・アジア圏へのぶどう輸出の拡大 | | |
| ○行動目標  ・水なす、若ごぼうの首都圏百貨店等でのPR販売 ・香港フードエキスポでのぶどう（デラウェア）の出展・輸送実証試験の実施 | ○行動目標  ・水なす、若ごぼうの首都圏でのPRの継続 ・ぶどうのアジア圏での試験販売等の支援 | | | ○行動目標  ・水なす、若ごぼうの首都圏でのPRの継続 ・ぶどうのアジア圏での本格販売の支援 | | | | | ○行動目標  ・水なす、若ごぼうの首都圏でのPRの継続 ・ぶどうのアジア圏での本格販売の支援 | | | | ○行動目標  ・水なす、若ごぼうの首都圏でのPRの継続 ・ぶどうのアジア圏での本格販売の支援 | | |
| ④　産地から消費地までのきめ細かい流通 　　システムの構築 | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）購入ルートのリスト作成  15事業者 | ●成果目標  ・リストの活用等による大阪産(もん)需要への即応体制の構築 | | | ●成果目標  ・リストの活用等による大阪産(もん)需要への即応体制の構築 | | | | | ●成果目標  ・リストの活用等による大阪産(もん)需要への即応体制の構築 | | | | ●成果目標  ・リストの活用等による大阪産(もん)需要への即応体制の構築 | | |
| ○行動目標　 ・大阪産(もん)流通の現状調査 | ○行動目標 ・購入ルートのリスト更新 | | | ○行動目標 ・購入ルートのリスト更新 | | | | | ○行動目標 ・購入ルートのリスト更新 | | | | ○行動目標 ・購入ルートのリスト更新 | | |
|  |  | 取り組む施策 | 平成29年度 | 平成30年度 | | | 平成31年度 | | | | | 平成32年度 | | | | 平成33年度 | | |
| **２．農でくらしを愉しもう！【くらし】** | | |  |  | | |  | | | | |  | | | |  | | |
| 1. 農を知る機会の充実 | | | 5年後：大阪産（もん）Facebook発信　年間120回以上 　　　　 大阪産（もん）ホームページビュー数　月平均1,000ビュー増加（9,200→10,200ビュー） 　　　　 農業・農空間について学ぶ学校等の数　100件 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①　大阪産（もん）を知る機会の充実 | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ホームページ月9,400ビュー ・大阪産(もん)Facebook発信　年間120回以上 | ●成果目標  ・大阪産（もん）ホームページ月9,600ビュー ・大阪産(もん)Facebook発信　年間120回以上 | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ホームページ月9,800ビュー ・大阪産(もん)Facebook発信　年間120回以上 | | | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ホームページ　10,000ビュー ・大阪産(もん)Facebook発信　年間120回以上 | | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ホームページ　10,200ビュー ・大阪産(もん)Facebook発信　年間120回以上 | | |
| ○行動目標  ・大阪産（もん）ホームページ、メールマガジン、facebook等の更新  ・食博覧会2017の開催支援  ・大阪（もん）大集合の開催 | ○行動目標  ・大阪産（もん）ホームページ、メールマガジン、facebook等の更新（作業）  ・大阪（もん）販売促進イベントの開催 | | | ○行動目標  ・大阪産（もん）ホームページ、メールマガジン、facebook等の更新（作業）  ・大阪（もん）販売促進イベントの開催 | | | | | ○行動目標  ・大阪産（もん）ホームページ、メールマガジン、facebook等の更新（作業）  ・大阪（もん）販売促進イベントの開催 | | | | ○行動目標  ・大阪産（もん）ホームページ、メールマガジン、facebook等の更新（作業）  ・大阪（もん）販売促進イベントの開催 | | |
| ②　農業・農空間の多面的機能を知り、 　　学ぶ機会の充実 | | | ●成果目標：90件 | ●成果目標：94件 | | | ●成果目標：96件 | | | | | ●成果目標：98件 | | | | ●成果目標：100件 | | |
| ○行動目標  ・プラットフォーム、農空間づくりプラン等の運営  ・農空間なっとく出張教室の拡大 | ○行動目標  ・プラットフォーム、農空間づくりプラン等の運営  ・農空間なっとく出張教室の拡大 | | | ○行動目標  ・プラットフォーム、農空間づくりプラン等の運営  ・農空間なっとく出張教室の拡大 | | | | | ○行動目標  ・プラットフォーム、農空間づくりプラン等の運営  ・農空間なっとく出張教室の拡大 | | | | ○行動目標  ・プラットフォーム、農空間づくりプラン等の運営  ・農空間なっとく出張教室の拡大 | | |
| ⑵大阪産（もん）を食べる機会の充実 | | | 5年後：農産物直売所利用者数の増加　42万人（466→508万人） 大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（販売者数）の増加　107件（263→370件） | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①　農産物直売所の魅力向上 | | | ●成果目標  ・直売所における地元産農産物のテロワールの情報発信強化：1地区  ・大型直売所のレジ通過人数：474万人  （H30直売所実態調査により把握） | ●成果目標  ・直売所における地元産農産物のテロワールの情報発信強化：1地区  ・大型直売所のレジ通過人数：482万人  （H32直売所実態調査により把握） | | | ●成果目標  ・直売所における地元産農産物のテロワールの情報発信強化：1地区  ・大型直売所のレジ通過人数：490万人  （H32直売所実態調査により把握） | | | | | ●成果目標  ・直売所における地元産農産物のテロワールの情報発信強化：1地区  ・大型直売所のレジ通過人数：499万人  （H34直売所実態調査により把握） | | | | ●成果目標  ・直売所における地元産農産物のテロワールの情報発信強化：1地区  ・大型直売所のレジ通過人数：508万人  （H34直売所実態調査により把握） | | |
| ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、魅力向上に向けた関係機関による検討会議の開催 | ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、魅力向上に向けた関係機関による検討会議の開催 | | | ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、魅力向上に向けた関係機関による検討会議の開催 | | | | | ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、魅力向上に向けた関係機関による検討会議の開催 | | | | ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、魅力向上に向けた関係機関による検討会議の開催 | | |
| ②　府民に身近な購入場所と機会の提供 | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（販売者数） 285件 | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（販売者数） 307件 | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（販売者数） 328件 | | | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（販売者数） 350件 | | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（販売者数） 370件 | | |
| ○行動目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用の働きかけ | ○行動目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用の働きかけ | | | ○行動目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用の働きかけ | | | | | ○行動目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用の働きかけ | | | | ○行動目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用の働きかけ | | |
| ③　大阪産（もん）を味わえる飲食店の増加 | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（料理店） 128件 | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（料理店） 134件 | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（料理店） 140件 | | | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（料理店） 146件 | | | | ●成果目標  ・大阪産（もん）ロゴマーク使用許可件数（料理店） 152件 | | |
| ○行動目標  ・飲食店への大阪産(もん)利用の働きかけ（購入ルートリストの活用、公民連携） | ○行動目標  ・飲食店への大阪産(もん)利用の働きかけ（購入ルートリストの活用、公民連携） | | | ○行動目標  ・飲食店への大阪産(もん)利用の働きかけ（購入ルートリストの活用、公民連携） | | | | | ○行動目標  ・飲食店への大阪産(もん)利用の働きかけ（購入ルートリストの活用、公民連携） | | | | ○行動目標  ・飲食店への大阪産(もん)利用の働きかけ（購入ルートリストの活用、公民連携） | | |
|  |  | 取り組む施策 | 平成29年度 | 平成30年度 | | | 平成31年度 | | | | | 平成32年度 | | | | 平成33年度 | | |
| ⑶農業・農空間での交流・体験機会の充実 | | | 5年後：直売所での消費者と生産者との交流事例の増加　5事例以上（1事例以上／年） | | | | | |  | | | | | | | | | |
| ①　JA等の農産物直売所を通じた交流機会の充実 | | | ●成果目標  ・農業・農空間での交流・体験活動の情報発信拠点化：1地区 | ●成果目標  ・農業・農空間での交流・体験活動の情報発信拠点化：1地区 | | | ●成果目標  ・農業・農空間での交流・体験活動の情報発信拠点化：1地区 | | | | | ●成果目標  ・農業・農空間での交流・体験活動の情報発信拠点化：1地区 | | | | ●成果目標  ・農業・農空間での交流・体験活動の情報発信拠点化：1地区 | | |
| ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、拠点化に向けた関係機関による検討会議の開催 | ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、拠点化に向けた関係機関による検討会議の開催 | | | ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、拠点化に向けた関係機関による検討会議の開催 | | | | | ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、拠点化に向けた関係機関による検討会議の開催 | | | | ○行動目標  ・重点的に支援する直売所の選定、拠点化に向けた関係機関による検討会議の開催 | | |
| ②　農業・農空間を愉しみ、交流する農園等  の充実 | | | ●成果目標  ・大阪府HPへの実情に即した市民農園情報の掲載（～12月） | ●成果目標  ・大阪府HPへの実情に即した市民農園情報の掲載（～12月） | | | ●成果目標  ・大阪府HPへの実情に即した市民農園情報の掲載（～12月） | | | | | ●成果目標  ・大阪府HPへの実情に即した市民農園89情報の掲載（～12月） | | | | ●成果目標  ・大阪府HPへの実情に即した市民農園情報の掲載（～12月） | | |
| ○行動目標  ・各市町村へ情報照会を行い、掲載情報を更新（～12月） | ○行動目標  ・各市町村へ情報照会を行い、掲載情報を更新（～12月） | | | ○行動目標  ・各市町村へ情報照会を行い、掲載情報を更新（～12月） | | | | | ○行動目標  ・各市町村へ情報照会を行い、掲載情報を更新（～12月） | | | | ○行動目標  ・各市町村へ情報照会を行い、掲載情報を更新（～12月） | | |
| **３．農空間をみんなで活かそう！【地域】** | | |  | | | | | |  | | | | | | | | | |
| ⑴農業・農空間での活動に参加しやすい仕組みづくり | | | 5年後：農空間づくりに参加する府民の増加　6,000人（42,000→48,000人） | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①　農空間づくりに気軽に参加できる  　　プラットフォームづくり | | | ●成果目標：43,000人 | ●成果目標：44,000人 | | | ●成果目標：45,000人 | | | | | ●成果目標：46,000人 | | | | ●成果目標：48,000人 | | |
| ○行動目標  ・プラットフォームの設置  HP、公式Facebookの開設  会員募集  ・キックオフイベント実施  ・アグリキャンパスプロジェクト実施  ・H30以降取組テーマの検討 | ○行動目標  ・プラットフォームの運営  　 HP、公式Facebookの運営、ﾒﾙﾏｶﾞ配信  　 会員募集  ・農空間マッチングセッションの開催  ・アグリキャンパスプロジェクト実施  ・H31以降取組テーマの検討 | | | ○行動目標  ・プラットフォームの運営  　 HP、公式Facebookの運営､ﾒﾙﾏｶﾞ配信  　 会員募集  ・農空間マッチングセッションの開催  ・アグリキャンパスプロジェクト実施  ・H32以降取組テーマの検討 | | | | | ○行動目標  ・プラットフォームの運営  　HP、公式Facebookの運営､ﾒﾙﾏｶﾞ配信  　 会員募集  ・マッチング支援  ・アグリキャンパスプロジェクト実施  ・H33以降取組テーマの検討 | | | | ○行動目標  ・プラットフォームの運営  　 HP、公式Facebookの運営､ﾒﾙﾏｶﾞ配信  　会員募集  ・マッチング支援  ・アグリキャンパスプロジェクト実施 | | |
| ⑵農を活かした地域づくりの推進 | | | 5年後：協働活動に取り組む地区数の増加　10地区（74→84地区） | | | | | | | | | | | | | | | |  | | |
| ①　農を活かした地域協働活動の推進 | | | ●成果目標　76地区 | ●成果目標　78地区 | | | ●成果目標　80地区 | | | | | ●成果目標　82地区 | | | | ●成果目標　84地区 | | |
| ○行動目標  ・多面的機能活動組織の拡大  ・農空間づくりプランの新規地区検討・策定  ・地域協働活動を積極的に進めるための農空間保全地域制度の充実  （現行制度検証、関係機関調整、条例改正検討） | ○行動目標  ・多面的機能活動組織の拡大  ・農空間づくりプランの新規地区検討・策定  ・新たな農空間保全地域制度による協働活動地区の発掘 | | | ○行動目標  ・多面的機能活動組織の拡大  ・農空間づくりプランの新規地区検討・策定  ・新たな農空間保全地域制度による協働活動地区の発掘 | | | | | ○行動目標  ・多面的機能活動組織の拡大  ・農空間づくりプランの新規地区検討・策定  ・新たな農空間保全地域制度による協働活動地区の発掘 | | | | ○行動目標  ・多面的機能活動組織の拡大  ・農空間づくりプランの新規地区検討・策定  ・新たな農空間保全地域制度による協働活動地区の発掘 | | |
|  | |
| ⑶地域力による安全安心の確保 | | | 5年後：ため池のハザードマップ作成や低水位管理の取組割合　30％増（40→70%） | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①　地域力による安全安心の確保 | | | ●成果目標  ・ため池ハザードマップ作成及びため池の低水位管理の実施（49地区増） | ●成果目標  ・ため池ハザードマップ作成及びため池の低水位管理の実施（49地区増） | | ●成果目標  ・ため池ハザードマップ作成及びため池の低水位管理の実施（49地区増） | | | | ●成果目標  ・ため池ハザードマップ作成及びため池の低水位管理の実施（49地区増） | | | | ●成果目標  ・ため池ハザードマップ作成及びため池の低水位管理の実施（49地区増） | | | | |
| ○行動目標  ・市町に対するため池ハザードマップの作成支援  ・ため池管理者研修会、防災訓練の実施 | ○行動目標  ・市町に対するため池ハザードマップの作成支援  ・ため池管理者研修会、防災訓練の実施 | | ○行動目標  ・市町に対するため池ハザードマップの作成支援  ・ため池管理者研修会、防災訓練の実施 | | | | ○行動目標  ・市町に対するため池ハザードマップの作成支援  ・ため池管理者研修会、防災訓練の実施 | | | | | ○行動目標  ・市町に対するため池ハザードマップの作成支援  ・ため池管理者研修会、防災訓練の実施 | | | | |